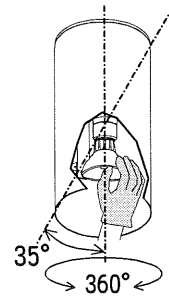


照射方向の調整方法

- 作業に入るときは、必ず電源を切り、消灯から約20分待ってから行ってください。
点灯中・消灯直後の器具内部、灯体・フード部は高温になっていますので、やけどには充分ご注意ください。
- 最初にフードを外します。(3ページ・「ランプ交換のしかた」参照)
- 照射方向を調整する場合、360°以上回転させませんので無理に回さないでください。
- 照射角度を調整する場合、右図のように手袋を着用するか、布などを使用して灯具内部を押し調整します。
- 照射角度は35°まで傾斜します。先に照射角度を調整してしまうと、照射方向の回転がしにくい場合がありますのでご注意ください。



保守とお手入れ

- ご使用中に異常が生じたときは、ご使用になるのをやめ、速やかに電源を切って、お買い上げいただきました販売店・工事店へご相談ください。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか?
 - ・ランプが切れていないか?
 - ・ランプがソケットに確実にハマっているか?
 - ・器具が給電ダクトに正しく取り付けられているか?

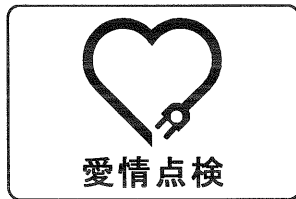
お願い

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。

◇ガラスはこわれやすい材料です。お取扱の際には、両手で静かに行ってください。

◇ぬれた手で器具に触らないでください。

◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。

部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館 東京営業部 外商営業本部 札幌営業所 仙台営業所 横浜営業所	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03)3253-5111(代表) 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03)3253-5143(代表) 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03)3253-5150(代表) 〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL (011)221-1321(代表) 〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番61号 TEL (022)227-1251(代表)	ヤマギワ大阪 近畿営業部 金沢営業所 高松営業所 広島営業所 福岡営業所 宇都宮出張所 高崎出張所 静岡出張所	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号 TEL (06)6258-6711(代表) 〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号 TEL (06)6258-6721(代表) 〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL (076)222-6733(代表) 〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号 TEL (0878)39-3195(代表) 〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里1丁目1番68号 TEL (082)568-5371(代表) 〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL (092)721-5661(代表) 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号 TEL (028)638-1002 〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5 TEL (0273)62-6920 〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL (054)273-5305
---	---	---	---

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書 防滴型(屋内、軒下兼用) TECHNICAL CYLINDER



このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

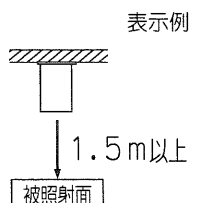
目次

- 1ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 2ページ：定格表・部品名称と取付方法
- 3ページ：照明器具の取付についての安全上のご注意・ランプ交換のしかた
- 4ページ：保守とお手入れ・アフターサービスのお問い合わせ

照明器具ご使用についての安全上のご注意

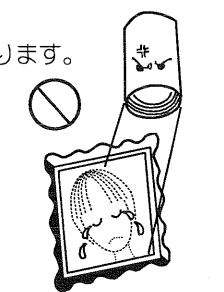
警告

- **感電・火災のおそれがあります**
◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
◇異常時(煙が出たり、変な臭いがする時)には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。
- **感電・火災のおそれがあります**
◇器具及び部品の改造をしないでください。
◇器具のすきまに、異物(金属類や燃えやすい物等)を差し込まないでください。
◇器具を取付ける際に、アース工事は、電気設備基準にしたがって確実に行ってください。
◇可動部分は、感電のおそれがあります可動範囲以上に無理に動かさないでください。
◇ビニールクロス等耐熱温度が90°以下の内装材を使用した場合には取付けないで下さい。
焦げや変色の原因になります。
◇一般的な使用条件に比べて周囲温度が高い場合、長時間の点灯は、短寿命や故障の原因になります。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による)
- **やけどのおそれがあります**
◇点灯中及び消灯直後の器具、ランプにさわらないでください。
- **火災のおそれがあります**
◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
◇器具と被照射面との距離は、器具がいかなる方向を向いたときにも、指定距離(定格表参照)より近くで使用しないでください。
◇この器具は取付けが不安定な場所には使用しないでください。



注意

- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引つ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇フード、フィルター、レンズ及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃・保守・点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードや天井面と取付台との痛みがないかお調べください。
また、3~5年に1回は有資格者に点検を依頼してください。
点検を行わずに長時間使用すると、まれに、感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。
器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇前面フードが、ランプ表面にふれないようにしてください感電や火災の原因となります。
- ◇ランプからは、熱や紫外線がでており「絹・皮・布地・絵画など」の商品や展示物が変色・褐色するおそれがあります。これを防止する為定期的に、被照射物の位置を移動させたり、照射距離を十分に離すなどしてください。



お願い

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

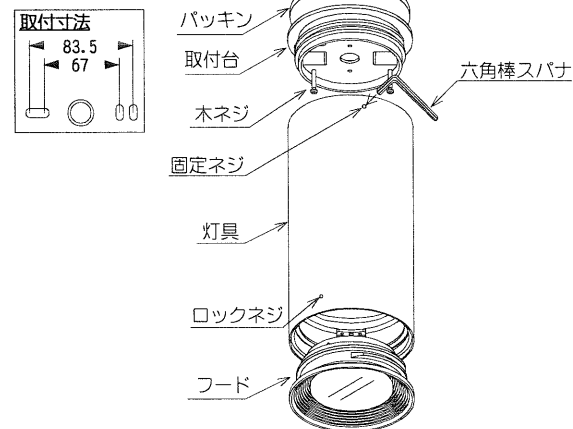
定格表

器具タイプ	カタログ番号/型番	色種	適合ランプ	入力電圧	器具寸法(高さ・巾・奥行mm)	質量	近接面照射限度
直付タイプ	フラット L5080S・W 88LG-01G2-1S・W	S:シルバー色 W:白色	G8.5 マタルハライドランプ CMH/CDM-TC 35W(ランプ別売)	AC100V 50/60Hz	280・Φ130	2.8kg	1.5m
	吊 G5006S・W 88GF-01G4-1S・W		E11 ローボルトハロゲンランプ J110V85W (ランプ別売)				
	フラット G5007S・W 88GF-02G1-1S・W		E11 φ50タイプロイックミラーランプ JDR110V50W(ランプ別売)				
	アジャスタブル G5008S・W 88GF-03G9-1S・W						
ブラケットタイプ	フラット K5021S・W 88KH-01G3-1S・W	S:シルバー色 W:白色	G8.5 マタルハライドランプ CMH/CDM-TC 35W(ランプ別売)	AC100V 50/60Hz	280・Φ130・50	3.2kg	1.5m
	吊 B5007S・W 88BH-01G2-1S・W		E11 ローボルトハロゲンランプ J110V85W (ランプ別売)				
	フラット B5008S・W 88BH-02G1-1S・W		E11 φ50タイプロイックミラーランプ JDR110V50W(ランプ別売)				
	アジャスタブル B5009S・W 88BH-03G7-1S・W						

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

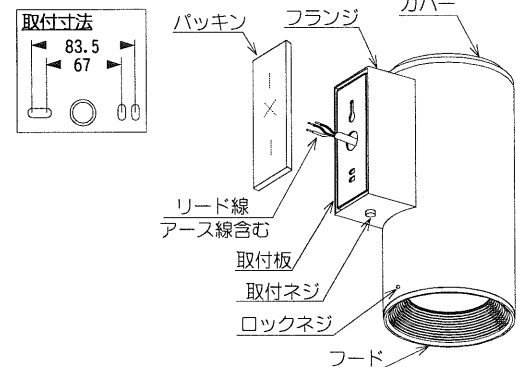
部品名称と取付方法

●直付タイプ



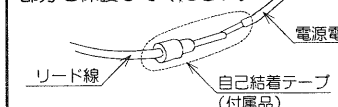
- 取付工事に入る前に必ず、電源を切って置いてください。不備がありますと器具破損・感電の原因になります。強度不足がありますと、器具落下の原因となります。取付面は、極端な凸凹や突起がない状態に仕上げてください。軒下で取付ける場合は必ずバックシンを使用し、取付面とバックシンの境目をシリコンコーキング剤でコーキングしてください。(※コーキング剤は別途ご用意ください。) すき間が生じたり、不備がありますと漏電・感電・器具破損の原因となります。
- 取付台、または取付板を木ネジでしっかり取付けます。締付けが不十分ですと、落下の原因となります。
- 電源電線をリード線に結線(図1-1)または、端子台に接続(図1-2)します。なおこの器具は、D種接地工事(第3種接地工事)が必要です。直付タイプは、アース線をアースネジに固定してください。(図1-3)接続が不完全な場合は火災・感電・不点灯の原因となります。
- 器具本体を取付ける
この器具は、下向照射のみ対応しています。指定方向以外で取付けると、火災・漏電・落下の原因となります。
●直付タイプ：灯具を取付台にねじ込み確実に取付けます。最後に付属の六角棒スパナを使用して固定ネジをロックをしてください。
●ブラケットタイプ：フランジを取付板にかぶせ、取付ネジで固定してください。さらにドライバーを使用してしっかりと締め付けてください。不備がありますと、外部からの振動や、衝撃によって部品落下・器具破損の原因となります。
- ランプを取付ける(ランプは別売です)
電源を必ず切ってから、3ページの「ランプ交換のしかた」に従い、定格表や本体の表示を参照して適合するランプを取付けてください。不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。
- 照射方向の調整
電源を必ず切ってから、4ページの「照射方向の調整」に従い照射方向を設定してください。なお被照射物までの距離は必ず1.5m以上あけてください。不備がありますと、火災・被照射物の変色・退色の原因となります。

●ブラケットタイプ



(図1-1)
L5080S/W、K5021S/W、B5007S/W、
B5008S/W、B5009S/W

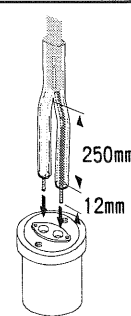
適合電線
φ1.6 φ2.0mm単線専用
電源電線をリード線に結線し、
付属の自己結着テープで結線
部分を保護してください。



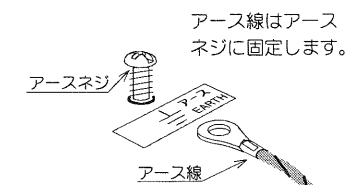
(図1-2)
L5081S/W、K5022S/W

適合電線
φ1.6 φ2.0mm単線専用
電源電線の芯線を12mm皮むきし、
端子台に接続します。
矢印の方向に、止まるまでぐっと
差し込んだあと、引っ張ってみて
抜けないことを確認してください。

はずすときは、単線φ1.6mmをは
ずし穴に差し込み軽く押しながら、
電線を引き抜いてください。



(図1-3)
L5080S/W、G5006S/W、
G5007S/W、G5008S/W



照明器具の取付(施工)についての安全上のご注意

⚠ 警告

- 火災のおそれがあります**
◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- 落下によるけがのおそれがあります**
◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇器具の取付は、取付ける壁の強度を確認し、質量に耐えるところに確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
◇器具は指定の取付方向に取付けてください。
- 感電のおそれがあります**
◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
- 火災のおそれがあります**
◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
- 落下によるけがのおそれがあります**
◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取付けしないでください。

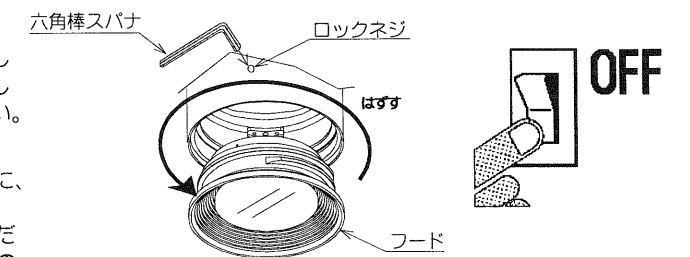
⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。
定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となります。
- ◇カバー及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
- ◇この器具は調光器に対応していません。調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇アース工事が必要な器具ですので、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。
感電・火災の原因となります。
- ◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。
メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。

ランプ交換のしかた

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

- 前面フードを外します
右図のように付属の六角棒スパナを使用してロックを解除します。灯具部分をしっかりと持って、フードを左に回し取外します。この時、ランプとぶつからない様に注意してください。
- ランプを交換します
ソケットにランプをまっすぐ、ゆるみ・ガタ等がないように、しっかりと奥までネジ込む又は、さしこんでください。
取付けるランプは必ず、定格表の適合ランプを使用してください。不備がありますと火災・感電・不点灯・ランプ破損の原因となります。
- フードを取付けます
灯具とフードの位置を合わせセットし、しっかりと噛み合うまで右に回して確実に取付けてください。
不備がありますと器具破損・ランプ破損・部品落下の原因となります。
最後に、六角棒スパナを使用してロックをしてください。
不備がありますと、外部からの振動や、衝撃によって部品落下の原因となります。



●ランプ交換の際、ランプ表面を素手でつかんで、手の油などを付着させないように、手袋を着用するか、布等を使用してランプを取り扱ってください。不備がありますと火災・感電・不点灯・ランプ破損の原因となります。

適合ランプ

2ページ定格表をご確認ください。
(ランプ別売)

⚠ 注意 消灯直後は大変熱くなっております。ランプ交換は電源を約20分待ってから行ってください。

- メタルハライドランプ用照明器具(L5080S/W・K5021S/W)の特性について
 - ランプが不点灯になった時そのまま放置しますと、高圧パルスにより電子安定器故障の原因になりますので、早急にランプを交換するか、電源スイッチを切ってください。
 - 点灯中に電源が切れた場合、ランプの再点灯には5~10分程度の時間がかかります。